# 乳幼児の健康診査

## 一般市民も ツベルクリンと間接撮影を

来る十月三日より左記日程のとおり乳幼児一齊健康診査及び一般市民の健康診断、予防接種を行いますからぜひともご参加下さい。なお、結核予防法の改正により対象者が市民全般に拡がりましたのでご承知おき下さい。

記

### 一、目的

(1) 児童福祉法第十九条に基き本市乳幼児の一齊健康診査（歯科診査を含む）並びにその母親の歯科一齊診査を行つて適切なる保健指導を実施すると共に結核予防法によつて予防接種を施行し、併せて「ツベルクリン」反応陽性児に対する精密検査並びに事後指導を行う。(2) 一般住民結核健康診断については「ツベルクリン反応検査と間接撮影を行い、三十才未満の者に対しては予防接種を実施します。

### 二、該当者（乳幼児）

乳児
昭和三十年九月一日から昭和三十一年五月三十一日までに出生の者

幼児
昭和二十九年九月一日から昭和三十年八月三十一日までに出生の者

右の乳児及幼児の母親

一般市民　健康診断
年令に制限なく全市民を対象としますが左記の方は除きます。
小学校の就学の始期に達しない者。（但し希望の方は取扱います）小、中、高、大学生及び工場事業場の勤務者。
予防接種
池田市居住の満三十才未満の者。（但し幼稚園、小、中、高、大学生及び工場事業場勤務者を除く）

| 実施場所 | 実施範囲 | 第一日目ツベルクリン注射外 | 第二日目 B、C、G接種外 |
|---|---|---|---|
| 細河小学校 | 細河相談所区域 | 十月三日(水) | 十月五日(金) |
| 秦野小学校 | 秦野相談所区域 | 十月四日(木) | 十月六日(土) |
| 北豊島小学校 | 北豊島相談所区域 | 十月十五日(月) | 十月十七日(水) |
| 石橋小学校 | 石橋相談所区域 | 十月十六日(火) | 十月十八日(木) |
| 呉服小学校 | 呉服相談所区域 | 十月廿二日(月) | 十月廿四日(水) |
| 池田小学校 | 池田相談所区域 | 十月廿三日(火) | 十月廿五日(木) |

### 三、診査の内容

乳幼児
第一日目
A 身長、体重計測
B 栄養発育判定
C ツベルクリン反応注射
第二日目
A ツベルクリン反応検査
B B、C、G接種（陰性及び疑陽性の者）
C 栄養指導
D 歯科検診（母親も実施）
精密検査並びに事後指導は別に日を定めて保健所で実施する。
A ツベルクリン反応陽性乳幼児検診（エツクス線検査）
B 虚弱児検診（未熟児肢体不自由児を含む）

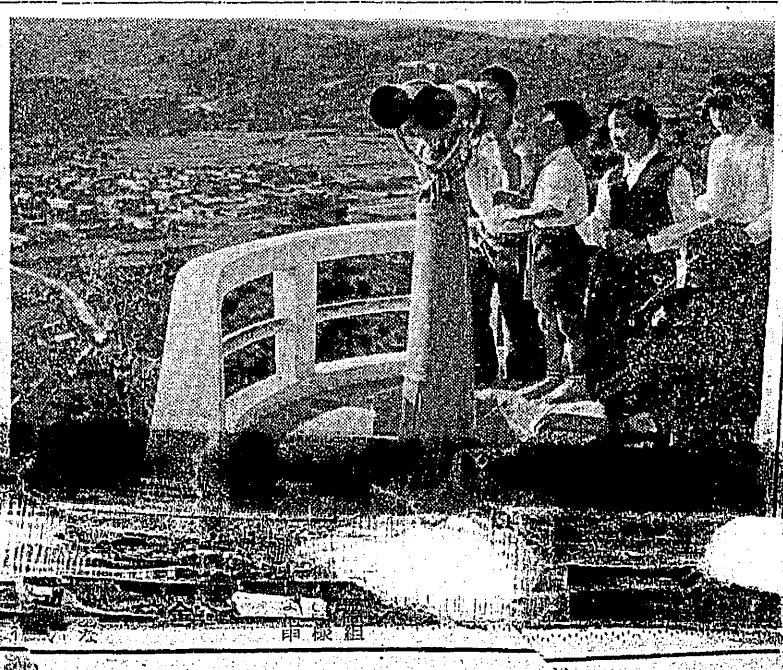
一般市民関係
第一日目
A ツベルクリン反応注射
B 間接撮影（X線検査）
第二日目
A ツベルクリン反応判定
B 間接撮影の判定
C B、C、G、接種（陰性及び疑陽性の者）
精密検査並びに事後指導は別に日を定め保健所で実施する。

### 四、料金

ツベルクリン反応注射　十円
B、C、G接種　二十円
間接撮影　二十一円

### 五、実施時間

午後一時三十分―三時三十分
なお、該当乳幼児の方へは別に個人通知を発送の予定ではありますが、出生時が該当[illegible]知が不着であつても[illegible]けられるよう。ご近[illegible]合せの上おいで下さ[illegible]
乳幼児の方はお母さん[illegible]と、母子手帳とを持[illegible]い。



## 子の教育 (17)

### "ギヤング時代"

何か恐しさを感じる言葉ですが、実は専門語で、子供が大人になるまでに経験する時期であります。

子供が学校から帰つてくるとカバンを玄関へ放り出してどこかへ行つてしまう。その辺をさがしても子供の姿は見えない。夕飯どきになつてやつと帰つてくる、というような事を経験されたお母さん方は案外多いだろうと思います。これをギヤング時代（徒党時代）と呼んでいます。

大体小学校一、二年生までの子供は友だちと遊んでいても、皆んなと調子をあわせることがなかなか上手に出来ません。それはいつも自分中心に考えるからです。他人のことはあまり考えないのです、だから「学校ごつこ」をやると皆んな先生になりたがつて学校ごつこが出来なくなるのです。ですからこの時代の子供の心は個人主義といえるでしよう。

ところが三年生頃から本格的な友だちとの遊びが始まり、五、六年から中学一年生頃まで続きますこの時代は大てい仲よしの仲間が決つていて、それらの友だちと遊ぶことが面白くてたまらないのです。このギヤング仲間は大ていの場合八、九人までの人数で組織されていますが、仲間同志は非常にかたく結びついていて、お互に助け合い、全てのことを共同でするかたい約束が、暗黙のうちに出来上つています。ときには秘密の集会場所があつたり、他人にはわからない符ちようや共有の財産があつたりすることがあります。大人の目のとどかない所で仲間だけでいろいろな事をするのを大変喜んでいます。

小学校六年生の男の子ではこう言うギヤング（仲間）を持つているのが普通のようであります。

こういう仲間に入つて遊んだり生活することが、子供にとつては社会生活の大事な勉強の一つであります。社会生活で一番大切な共同の精神を自然に養つているのですだからお父さんやお母さんが理由もきかずに、また事情も知らないで、いきなり叱りつけることはよくありません。

しかし悪くすると集団万引や集団暴行をしないともかぎりません。けれどもうまく指導すると非常に良い方向に行くものです。例えば子供クラブや子供図書館等を作つて、その運営を子供たちにまかせるのです。そこに子供たちのひそかな喜びが秘められているわけです。干渉をしないで、遠くから見守つているという態度で育てると大人たちが考えている以上にうまく働くものです。

○○○

こんな問題で御意見や御質問がありましたら教育研究所へおよせ下さい。

### "としよりの[illegible]

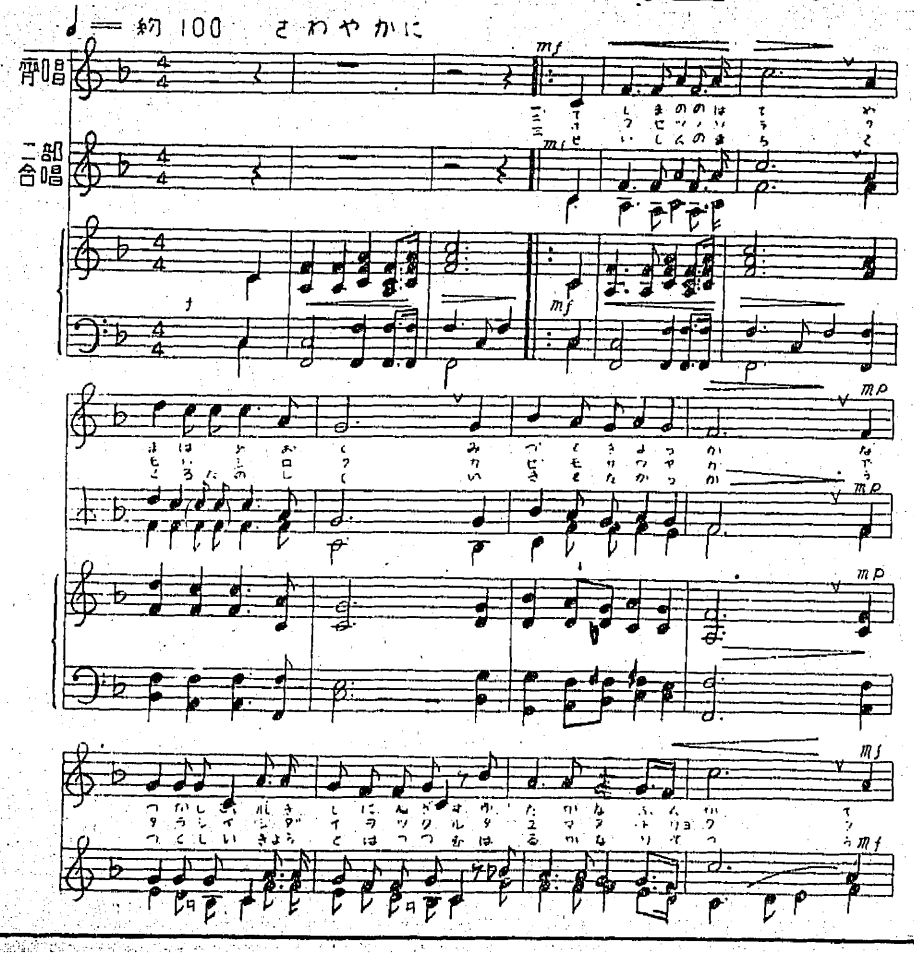
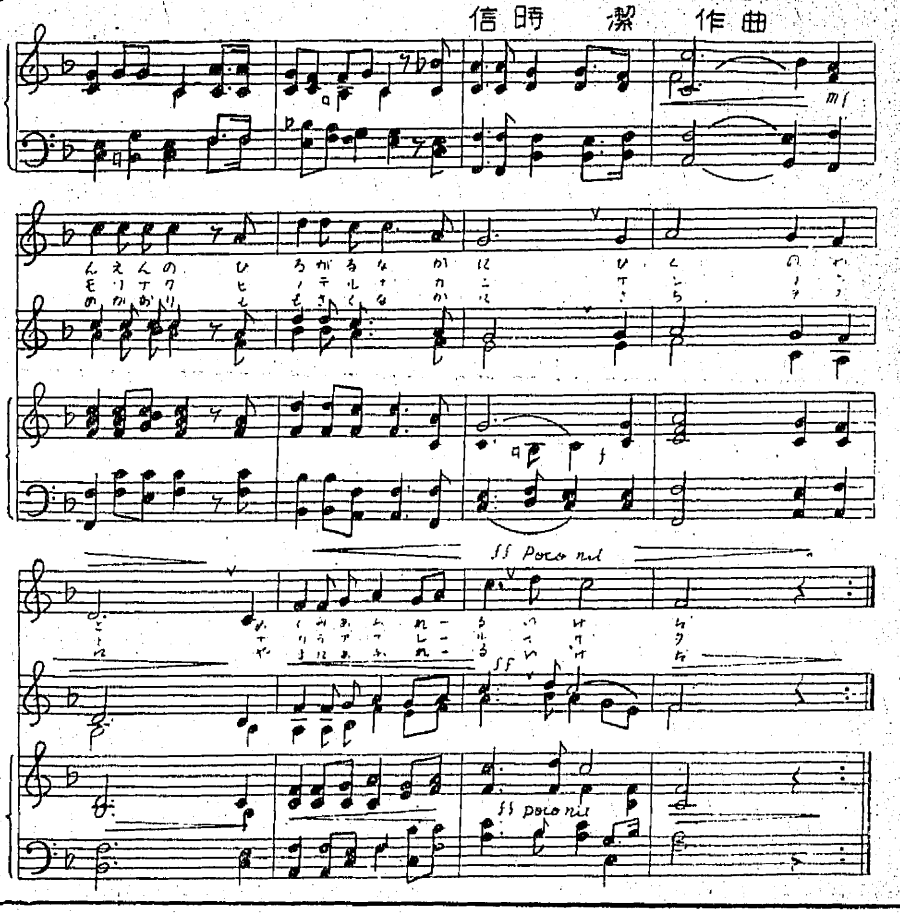
一三五六[illegible]

九月十五日より[illegible]の福祉週間として[illegible]間の行事が催され[illegible]では十五、十六両日[illegible]十才以上の老人千三[illegible]招待致しまして北[illegible]にしばし老を忘れ[illegible]ました。九十才以[illegible]名）の方は武田市[illegible]議会、民生委員連[illegible]田芳蔵氏が長寿座布[illegible]を持参、親しく御[illegible]た。

なお八十才（二[illegible]方には記念品を贈[illegible]申上げました。

この行事につい[illegible]議会と民生委員連[illegible]い、婦人連絡協[illegible]衛生婦人奉仕会の[illegible]民生委員の方々[illegible]話になり、又福祉[illegible]

# 池田市歌

瀬川　浩　作詞
信時　潔　作曲

♩＝約100　さわやかに